

情報公開文書

研究課題名	内視鏡下子宮全摘術における尿路損傷に関する多施設共同観察研究
研究体制	■他施設が責任研究機関となる共同研究 (責任研究機関：国立がん研究センター東病院)
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>婦人科</u> 氏名 <u>竹中 慎</u> 当 院 所属 <u>第二産婦人科</u> 氏名 <u>堀澤 信</u>
研究期間	(西暦) 研究許可日～2025 年 3 月 31 日
研究の概要	(研究の目的・方法) 内視鏡下子宮全摘術は広く普及しているものの、隣接する臓器である尿管や膀胱などにおいて、一定の頻度で手術中の予期しない損傷が発生しています。本研究は、国立がん研究センター東病院と既存試料・情報の提供のみを行う機関の腹腔鏡下もしくはロボット支援下に子宮全摘術を施行された患者の診療データを用いて、手術における損傷の発生頻度を調査することを目的としています。
試料・情報	(試料・情報の項目) 術中合併症、術後合併症、術前後血清 Cr 値など。
研究対象者	2022 年 1 月から 2023 年 12 月までに当院において、腹腔鏡下もしくはロボット支援下に子宮全摘術を施行された成人の方を対象とします。 ※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。
個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした(匿名化といいます)上で使用いたします。国が定めた倫理指針(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」)に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。
お問い合わせ先	〒380-8582 長野県長野市若里五丁目22番1号 長野赤十字病院 所属 <u>第二産婦人科</u> 氏名 <u>堀澤 信</u> TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439